

平成25年行政事業レビューシート

事業名	国立国際医療研究センター臨床研究基盤体制整備事業		担当部局	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度(平成25年度)		担当課室	疾病対策課肝炎対策推進室		肝炎対策推進室 井上 肇		
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-5-1 感染症の発生・まん延の防止を図ること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	肝炎対策基本法 第18条		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国の肝炎研究の中核施設である独立行政法人国立国際医療研究センターの肝炎・免疫研究センターに最先端の臨床研究用の研究機器を整備することにより、これまで進められてきた研究(ヒトの遺伝子や免疫機構の解析に関する研究等)をより加速させ、日本の肝炎研究の推進を図ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	独立行政法人国立国際医療研究センターの肝炎・免疫研究センターにおいて、肝炎の臨床研究を推進するための研究機器を整備する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	-	1,320			
		繰越し等	-	-	1,320	1,320		
		計	-	-	0			
	執行額	-	-	0	1,320			
	執行率(%)	-	-	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センターにおけるヒトの遺伝子や免疫機構の解析件数の向上 (平成24年約1400症例→平成25年目標4000症例)		成果実績	%	-	-	-	4000
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	交付決定済額		活動実績 (当初見込み)		(-)	(-)	100%	100%
単位当たりコスト	1,320百万円/事業		算出根拠	1,320百万円=1,320百万円/1事業				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検					
	項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	本事業の実施により日本の肝炎研究が推進し、新たな治療法や治療薬の開発につながることから、国民(肝炎患者)のニーズは高い。また、本事業を実施するためには、国費の使用が必要不可欠である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	本事業は我が国の肝炎研究の中核施設である独立行政法人国立国際医療研究センターの肝炎・免疫研究センターにおいて実施することが適当である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	我が国の肝炎研究の中核施設である独立行政法人国立国際医療研究センターの肝炎・免疫研究センターに最先端の臨床研究用の研究機器を整備することにより、これまで進められてきた研究をより加速させ、日本の肝炎研究の推進を図ることを目的としており、優先度は高い。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	独立行政法人国立国際医療研究センターは、我が国の肝炎研究の中核施設であり、支出先として妥当である。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○	必要最低限の経費のみ計上しており、コストの水準は妥当である。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	肝炎研究の推進に必要な機器を一般競争入札により調達している。		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	費目・用途は、肝炎研究の推進に真に必要な機器の購入に限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	全国各地の研究施設等においてそれぞれ研究機器を整備するよりも、効果的・低コストで肝炎研究の推進を図ることができると考える。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	当初の見込みどおり、予算全額を交付決定した。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		研究機器の整備により日本の肝炎研究の推進が図られるものとする。		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	本事業は、我が国の肝炎研究の中核施設である独立行政法人国立国際医療研究センターの肝炎・免疫研究センターに最先端の臨床研究用の研究機器を整備することにより、これまで進められてきた研究をより加速させ、日本の肝炎研究の推進を図るものである。本事業は平成24年度補正予算による単年度事業であるが、翌債承認を得ており、平成25年度中に事業を完了する予定である。研究機器の調達は全て一般競争入札により進められており、事業は効率的に進められていると考える。				
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
-					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
-					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	-	平成23年	-	平成24年	-

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかにつ
いて補足する)
(単位: 百万
円)

厚生労働省 1,320百万円

〔補助金交付申請書の内容審査・交付決定〕



【補助】

A (独)国立国際医療研究センター 1,320百万円

〔研究機器の調達〕



【一般競争入札】

B 民間会社(未定:調達手続き中)

費目・用途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と用途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
備品費	研究機器	未定			
計		0	計		0
B.			F.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	未定(調達手続き中)	研究機器の調達	未定	未定	未定
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					